



社会福祉法人すこやか福祉会

株式会社ファミリーケア

2015 年 11 月 1 日 第 35 号

## 12 月からすこやか福祉会に合同する事業所

### ■デイサービス

○デイサービスセンターなごみ<三郷市鷹野>

○デイサービスセンター采女の里<三郷市采女>

### ■訪問介護

○ケアステーション 松戸<松戸市馬橋>

○ケアステーションみさと<三郷市鷹野>

○ケアステーションみさと北<三郷市采女>

○ケアステーション戸ヶ崎<三郷市戸ヶ崎>

○ケアステーション八潮<八潮市中央>

## 今年 12 月にファミリーケアが運営するすべての介護事業をすこやか福祉会が承継します

社会福祉法人すこやか福祉会 理事長 中山 美千代  
株式会社ファミリーケア 代表取締役 龍 良子

### 【ようやく 2 法人の介護事業統一運営が実現します】

株式会社ファミリーケアは、厚生省補助金事業「訪問看護ステーションによる 24 時間在宅ケアモデル事業」を医療法人財団健和会の訪問看護ステーションと共同で行うにあたって、在宅介護サービスを担当する会社として 1994 年に設立しました。また、社会福祉法人すこやか福祉会は、1998 年葛飾区にこぼとの森保育園開設と同時に設立し、「住みなれた地域に特別養護老人ホームがほしい」という期待に応えて、2001 年 4 月に特養ホーム葛飾やすらぎの郷を開設しました。

その 2 つの法人がそれぞれ運営する介護事業を今年 12 月 1 日付ですこやか福祉会に一本化することになりました。

2 つの法人は、先に出発したファミリーケアの基準に合わせて職員の労働条件や採用条件を同じくし、職員研修や新卒採用も合同で行ってきました。また、すこやか福祉会が開設している訪問介護事業所の名前も「ファミリーケア〇〇」とし、2 法人合同で会議に参加し、ユニフォームも同じものを使用してきました。この間、ファミリーケアの介護事業をすこやか福祉会が承継する方向で検討を進めてきていましたが、たくさんの方々のご協力を得て、ようやく介護事業の統一運営を行うことができる運びになりました。



### 【地域の方々の生活と福祉を守る法人に】

2006 年 8 月に東京都内の介護事業所をファミリーケアからすこやか福祉会に移し、今回埼玉・千葉の事業所を移管することにより、すこやか福祉会は 53 事業所（介護事業所は 48 事業所）となり、職員数も 700 名を超える大集団となります。事業所数も職員も多い大きな法人としての運営は課題山積ですが、今まで培ってきたエネルギーと地域からの信頼をプラスして、地域の方々の生活と福祉を守る砦として、皆さんの期待に応えていきたいと思ひます。

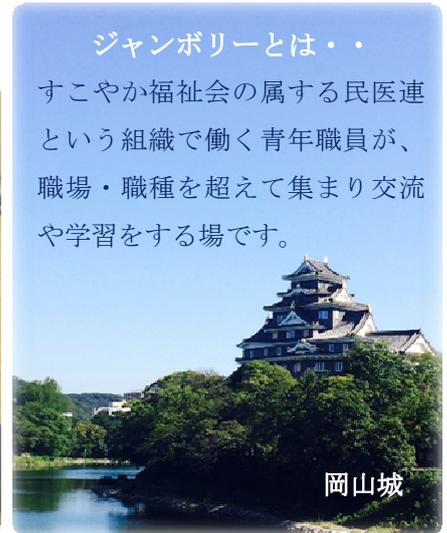
今後とも応援をよろしくお願いいたします。



写真右：生演奏で歌のレクリエーション（デイサービスセンターなごみ）

写真左：サーキットプログラムで体操（デイサービスセンター采女の里）

## 全国青年ジャンボリー in 岡山 参加報告



ジャンボリーとは・・・

すこやか福祉会の属する民医連という組織で働く青年職員が、職場・職種を超えて集まり交流や学習をする場です。

岡山城

9月の終わりに、民医連全国青年ジャンボリー（以下、ジャンボリー）に参加してきました。場所は岡山県真庭市の湯原温泉。ジャンボリーの目的である全国の民医連青年職員との交流、岡山県の文化の体験、温泉にも浸かってきました。もちろん学習もありました。私は児童福祉の父と呼ばれる石井十次氏の活動について学びました。一言で言うと行動を起こすことは大切であり、結果はついてくるものだと解釈しました。学習をはじめ、同年代の職員と話す機会もあり、たくさんの刺激を受けたとても良い経験でした!!

葛飾やすらぎの郷職員 横尾 宏樹

### すこやか福祉会を支援する会

みたて団地祭り  
開催しました!

8月29日に行われたみたて団地祭りに参加、「すこやか福祉会を支援する会」（以下、支援する会）はカレー販売を行いました。みたて団地祭りは、みたて福祉の家の前にある川沿いで行われる地域のお祭りです。支援する会ではみたて福祉の家の職員と一緒に毎年参加しています。

当日は午前中に雨が降っており天気が心配されましたが、お祭りが始まる頃には雲も消え始め、お祭り日和となりました。カレーの売れ行きは完売とまでは行きませんでした。が、半分以上売れ約5,000円の利益となりました。この利益を含め、すこやか福祉会を支援する会より事業所へ何か寄贈できるものはないか考えていきたいと思えます。新規会員の方も随時募集しておりますので皆さまのご協力お待ちしております。



←「カレー屋さん開店!」

↓「職員恒例のロックソーラン」



「すこやか福祉会を支援する会」にご入会をお願いします

- ①「やすらぎの郷チャリティバザー」
- ②「柴又花火観覧のつどい」
- ③「若葉コンサート」などの主催事業とすこやか福祉会や東都保健医療福祉協議会の各種行事に参加して、法人を支援しています。

年会費

「1,000円」

#### すこやか福祉会を支援する会への入会方法

支援する会に入会ご希望の方は、下記までご連絡願います。  
申込書及び郵便振替用紙を送らせていただきます。  
また、ご質問などございましたらご連絡ください。

連絡先 TEL 03 (5648) 8250 やすらぎの郷

## 八潮かえで保育園

### 大人も子どもも白熱！ 運動会を開催しました

八潮かえで保育園が開園して3年目になります。

現在、定員にいっぱいの85名の子どもたちが元気に過ごしています。10月10日(土)、好天に恵まれた中、第3回運動会を園庭で行ないました。家族など200人以上の観客の前で、子どもたちの一生懸命練習した競技を見ていただきました。一人ひとりの競技を身近にみることのできる『アットホーム』な運動会でした。



最後は年長児のリレーです。昨年までは異年齢チームで、3・4・5歳児のリレーにしていますが、今年は、3・4歳児は徒競走(トラック1周)にして、5歳児が4チームに分かれ、職員も参加してのリレーで盛り上がりました。

OBの小学生や地域の未就園児も参加してくれ、「お土産ゲット!!」の競技也大勢参加してくれました。地域の方に「万国旗が手作りでいいですね!」とほめられました。

今年は日程が合わず小規模多機能の「馬渡さん家」の利用者さんが来られませんでした。毎年見に来ていただいています。機会がありましたら皆さんも見に来てください。



幼児クラス中心に、オープニングは「ラッセラー」の遊戯を踊ったり、自分の得意な平均台や縄跳びや鉄棒、ケンケンパーを選んで披露したり、特に盛り上がるのは年長児の竹のぼりです。日頃から

砂場の横のパーゴラに竹がセットされているので、ほとんどの子が介助なしで上まで登りました。



## 平和への願い。

### 原水禁世界大会参加報告

8月6日～8日に長崎で行われた「原水爆禁止2015年世界大会」に参加しました。

被爆者の方や、国内の平和活動の報告、海外の方の活動報告等、様々なお話を聞きました。中でもやはり、被爆者の方のお話をもっとも心打たれるものがありました。悲惨な被害のお話、平和への願い。教科書に書いてある、戦争はいけない、という言葉の何倍も重いものがありました。平和に対する意識が変わり、今までは見ていただけだったのですが、自分に出来る事をやっつけよう、必ず出来ることがあるはずだと思いました。

葛飾やすらぎの郷 久保 遼太郎

大人は、クラス対抗の綱引きです。なぜか職員チームは1回戦で敗退、若い保護者の方のパワーにはかないません。優勝チームには、父母会からのトロフィーが園長から授与されました。



写真右「殉難者が祭られ、灯籠が飾られている様子」

写真左「現在の福島状況についての講演」

## 利用者さん登場

小規模多機能サービス  
よりみちの家

橋本 富久夫



## 【千住に住んで 70 年】

私は戦時中に墨田区の本所に生まれました。2歳の時に戦火を逃れ、足立区千住へ引越してきました。それから70年千住に住んでいます。ニコニコ商店街は夜遅くまで賑わい、4号線には水天宮まで都電が走っていました。また荒川にはイカダが浮かび道には牛車が行きかっっていました。その頃は、街中に映画館もあり、人も活気に溢れとても賑やかでしたが、都電がなくなった頃より街の様子が変わり始め、人の賑わいが段々と聞こえなくなりました。

私は中学校を卒業後、クリーニング学校に通いおじのクリーニング店を10年位手伝った後、昭和46年に独立しました。妻とは53年に結婚し、3人の子供に恵まれました。

## 【突然倒れ、左半身が動かなくなり・・・】

一昨年、趣味のボーリング大会の打ち上げ中に急に倒れました。診断は脳出血。当初は、治ったら普通に動けるようになるものだと思っていましたが、後遺症が残り左半身が動かなくなりました。まさか自分が動けなくなるとは思ってもいませんでした。

その後転院してリハビリが開始された時、とても嬉しかったのを覚えています。また動ける、歩けるようになると期待し、きつかったですが一生涯懸命リハビリを行いました。そして3ヶ月後に退院し自宅に戻りました。

現在はよりみちの家に通っています。職員を見ていると、介護職は本当に大変な仕事だと感じます。どんなときも丁寧に、にこやかな顔で対応していてとても感心するとともに、よくしていただいて本当に感謝しています。私も片手ながら、料理の手伝いをしています。いつかよりみちの家の職員として働きたいと思っています。

妻には本当に感謝しています。いつも仕事で朝早く出かけ夜遅く帰ってくるのに、毎日、風呂に入れてくれます。疲れているだろうに。妻があって今の自分の生活があります。本当にありがとう。

## 所長の

24

ココロ

グループホーム  
かねがふち

小山 三智子



はじめまして。

この8月より、グループホームかねがふちのホーム長を任されることになりました。数年前まで全く他の畑で働いていた私が、まさか介護の仕事に就き、今、ホーム長を任されているとは、昔の同僚はビックリしていることでしょう。私が介護の仕事に転職したきっかけは、満100歳の祖母を自宅で看取った経験からでした。その時感じましたね・・・最期まで生きようとする、老いて美しい祖母の姿。で、気がつく、介護の仕事に就いていたわけです。最期にしてあげたかった事、出来なかった悔しさが今の私を支え、きっと空からばあちゃんが見守ってくれているのだと思い毎日仕事をさせていただいています。

さて、ここかねがふちは下町情緒溢れる街でありまして、もちろん、そんな中で暮らしていらした入居者さんは、皆チャキチャキで、人情たっぴりの方ばかり。それはそれは、良く笑い、良く歌い、良く食べ、良く眠る、、、時々寝すぎる？健康優良高齢者の皆様であります。それから、私の自慢は、スタッフがみんな仲が良い！これ、とっても大事です。私達スタッフが、いつも笑顔で楽しくなくて、どうして入居者さんを笑顔にできるのでしょうか？だから、私のモットーは、いつも仲良く、仕事に厳しく！！であります。ちょっと覗いてみたくありませんか？どうぞお近くにお寄りの際は、かねがふちの入居者さんとスタッフに会いに来てくださいね！

本部事務局〒120-0023 東京都足立区千住曙町4-16

TEL 03-5813-9251 FAX 03-5813-9252

URL すこやか福祉会 <http://www.sukoyaka-fu.or.jp>

URL ファミリーケア <http://www.family-care.co.jp>

F B <http://www.sukoyaka-fu.or.jp>